

団体・サークル紹介 No.28

真岡市で活動している、市民活動団体やボランティアなどの紹介です

写真友の会

私たちは、平成17年に4人で写真友の会を発足しました。北から南まで、各地の名所や観光地を巡り、お祭りや大自然、伝説の残る場所の風景などを撮影しています。年に2回、春と秋に久下田郵便局ホールで写真展を行っています。他に、県内の写真展にも参加しています。ぜひ写真展にお立ち寄りいただき、皆さんの感想やご意見をお聞かせください。

【連絡先】☎090・1256・7778 代表：鈴木



冬場の撮影

時には、冬の寒さにも負けずに、ベストショットを狙います。



写真展の様子

こらぼひろばにおいて、展示会を行いました。



【問い合わせ】ヨラボーレもおか ☎81・5522 FAX81・5558 (月曜・祝日休館)

真岡 ロケ地紹介

【大河ドラマ】麒麟がくる

【撮影地】鬼怒川河川敷

作品情報 放送を一時休止している場合があります。詳しくは「麒麟がくる」HP等にて確認ください。

＜放送＞
日曜日【総合】午後8時
【BSプレミアム】午後6時
【BS4K】午前9時・午後8時

＜再放送＞
土曜日【総合】午後1時5分
日曜日【BS4K】午前8時

ロケ地情報

鬼怒川河川敷がロケ地となり、撮影が行われました。鬼怒川河川敷では、四季折々の自然豊かな風景を見ることができます。付近には、鬼怒水辺観察センターがあり、昆虫や野鳥など水辺の生き物とふれあうことができます。

【ロケ地の問い合わせ】鬼怒水辺観察センター ☎84・6439 FAX84・3312 (月・火・木・金曜日休み ※祝日除く)

社会福祉協議会だより

5月に寄付をしてくださった方々(敬称略・順不同)ありがとうございました。

わたのみ基金

大前神社節分講社……………80,000円

善意銀行

完熟いちごチアリーダー……………手作りマスク150枚
松井美砂子……………雑巾50枚
株式会社はやぶさ……………マスク1,000枚
……………次亜塩素水20ℓ

【申し込み・問い合わせ】社会福祉協議会 ☎82・8844 FAX82・5516



真岡のあの日あこのこ

第1回 市役所本庁舎



▲昭和32年頃の市役所

長い間、真岡を見守り続け
市役所本庁舎は、昭和32年に建設され、増築を重ねながらも、現在までその姿をほぼ変えず、真岡市を見守っています。
当時は辺り一面田んぼでしたが、徐々に道路が整備され、住宅や商店が立ち並ぶようになり、市内に賑わいが創出されました。今秋、敷地西側に建設中の新庁舎に、その役目を引き継ぎます。あと数カ月、お世話になります。



▲現在の市役所本庁舎



▲建設中の新庁舎(左)と現在の本庁舎

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現在、高齢者の方への対面取材を見合わせています。今後の情勢を見ながら、取材を再開し、通常通りの「あの日あこのこ」を掲載したいと思いますので、ご理解、ご協力をお願いします。

消費生活センターメモ

シリーズ445

クリーニングトラブルを防ぐために

季節の変わり目は、クリーニングを利用する方が多くなり、衣類などの紛失、変色、縮み、型くずれといった相談が寄せられます。
クリーニングに出せば新品同様になって戻ってくると思いがちですが、衣類は着用するだけでもダメージを受けています。そのため、トラブルの原因がすべてクリーニング業者にあると言えない場合もあります。
例えば、汗をかいたまま放置した衣類の汗汚れは、ドライクリーニングでは完全に落とすことはできません。クリーニング直後は目立ちませんが、保管中にその部分に変色する場合があります。また、購入前の衣料品店での展示による紫外線の影響、消費者自身の着用頻度、衣類の素材や加工技術、保管方法などのさまざまな要因があり、原因の特定が困難な場合が多いため、解決も難しくなります。

トラブル防止のポイント

- ①受け付け時の点検がしっかりした店を選ぶ。
- ②クリーニングに出す前に、シミ、破れなどを確認し店員に伝える。
- ③預かり証は必ず受け取り、保管する。
- ④受け取り時は、預けた衣類などが全部あるか、シミや収縮がないかなど、店員と一緒に確認する。
- ⑤ポリカバーを外して保管する。

トラブル発生時、SマークやLDマークを表示している店は「クリーニング事故賠償基準」をもとに対応します。ただし洗濯物の受け取り後6カ月経過した場合や、預けてから1年経っても受け取らなかった場合は賠償されません。

ご相談は、消費生活センター(青年女性会館内) 毎週月～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00 ハナシテナヤミナシ ☎84-7830 相談料無料